



平成29年5月31日

新宿区立江戸川小学校

No. 626

## 子供を褒めて伸ばす

5月28日の「運動会」には、大勢の保護者や地域の皆様のご来校・ご声援をいただき、誠にありがとうございました。子供達は皆様の応援に後押しされ、持てる力を100%以上発揮できたのではないかと考えています。本校の先生方は、4月の段階から、運動会を成功させるための練習計画を綿密に立て、どうやったら子供達一人一人が活躍をし、心も体も大きく成長させられるか…をいつも考え、話し合いながら日々の練習に臨んできました。その先生方の熱き思いと共に、子供達も、各競技・演技の練習で、主体的に考えながら、友達同士で対話し、工夫したり励ましたりしながら一生懸命練習に取り組んでくれました。その努力が、当日の子供達の輝く笑顔に繋がったのだと思います。この運動会をきっかけに、今後の体育の授業はもちろんのこと、他の学習や行事等でも、主体的・対話的で深い学びが実現するように、子供達への指導や支援を工夫していきたいと考えています。

さて、6月14日(水)、15日(木)、17日(土)には「学校公開」を実施いたします。新年度がスタートして2か月が過ぎ、保護者の皆様におかれましては、お子さんが、「きちんと先生の話聞いて授業を受けているだろうか?」、「すすんで手を挙げて発言しているだろうか?」、「友達関係や先生との関係はうまくいっているだろうか?」など、気になっているところではないかと思えます。保護者の方々が参観に来るといことで、いつもより緊張する子もいると思いますが、多くの子供達は保護者の方々が見に来てくれることを楽しみにしています。ぜひ大勢の皆様のご参観をお願いいたします。そして、子供達の頑張りや成長ぶりを大いに褒めてあげてほしいと思います。

日常生活の中で、私達大人はややもすると、子供の欠点や短所ばかりに目が行きがちで、ついつい注意をしたり叱ったりすることが多くなってしまいます。しかし、子供(大人でもそうですが…)は、褒められることによって、「自分の頑張ってきたことは間違いなかったんだ」と自分に自信をもてるようになります。また、「次も頑張ってみよう」とか、「他のことも頑張ればできるようになるかもしれない」といった、さらなる意欲に繋がります。そして、褒めることで、褒めた人と褒められた人の人間関係がよくなり、しつけや指導を素直に受け入れられるようになっていくのです。ぜひ、運動会や学校公開を、お子さんを褒めるよい機会とし、成長に繋げてほしいと願っています。

### 3年生の窓

3年生に進級して2ヶ月が経ちました。中学年の仲間に入り2階では一番お兄さん、お姉さんです。

3年生になると理科や社会科、総合的な学習の時間、毛筆やリコーダーも3年生から始まります。

また小学3年生はうさぎ当番としてうさぎのお世話をしたり、理科では「ハウセンカ」「ひまわり」の植物を育てたりして、生き物や自然に親しみます。

3年生のよいところ、私が大好きなところは、みんなとても明るくて人なつこいところです。そして、男子、女子とも仲がよく、休み時間や放課後も一緒に楽しく遊ぶことです。ご家庭からもお友達と仲良く遊ぶ機会がもてるよう、声かけをして下さっているお蔭だと思えます。とても素敵なことだと感謝しております。また、本がみんな大好きで、図書室や教室の本、道德の教科書でもみんなシーンと静まり返って集中して本を読んでいます。

自然が人に与えてくれるもの、本から知識や徳として得るもの、学習や行事を通して、3年生としての「心」を育て、色々なことにチャレンジしていきたいと思えます。

